

1月19日（木）学校保健委員会を開催しました

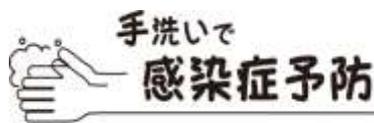
学校医の竹宮先生、学校薬剤師の高濱先生から、感染症予防についてご助言いただきました。

- コロナだけでなく、感染性胃腸炎やインフルエンザなども『手洗い』が予防法となり、学校でも積極的に行ってほしい。
- 手洗いは1回だけでなく、石けんをしっかりとつけて、2度3度と回数が多いと予防効果大である。
- アルコール消毒は、少量ではなく、爪先から手首まで、しっかりとこすりつけると効果がある。



生徒保健委員で取り組んだ、手洗いに関する調査結果や実験結果を報告しました。

これからも積極的に活動していきたいです。



感染対策

続けよう

手洗い

清潔なハンカチも忘れずに

マスク

表面をさわりすぎないように

換気

2カ所をあけて空気の通り道を作ろう

これ全部

くしゃみ
鼻水
せき

ウイルスや異物を体の外へ飛ばしたり、洗い流そうとしている

体を守るための反応です！

発熱

ウイルスなどが増えるのを抑え、ウイルスと戦う力を上げる

こんな症状があれば、体ががんばっているとき。無理せず早めに休みましょう。

教室の二酸化炭素濃度を測定中！！

『CO2モニター』を使って、保健委員が各教室を測定中です！

教室の換気基準は、1500ppm以下です。

休み時間は、両側の窓や入り口ドアを開けてしっかり換気しましょう！



2年3組の結果

1/20（金）

- ①限後 718ppm
- ②限後 611ppm
- ③限後 498ppm
- ⑥限後 642ppm